堀文子

展

生命の煌めき
（いのち）

Exhibition of Fumiko Hori

2026.9.16.wed
→ 12.6.sun

《流れ行く山の季節》1990年 佐藤美術館蔵

開館時間 / 10:30〜18:00（17:40最終入館）
休 館 日 / 火曜日、11月4日（但し9/22、11/3は開館）
入館料 / 1,000円　※高校生以下および障がい者とその同伴者1名は証明書呈示で無料
※リピート割引あり（会期中に当展の半券呈示で200円割引）

［主催］中村屋サロン美術館　［協力］一般財団法人 堀文子記念館、株式会社ナカジマアート

中村屋サロン美術館
NAKAMURAYA SALON Museum of Art

堀文子展

生命の煌めき

Exhibition of Fumiko Hori

①《花》1949年 / ②《幻の花 ブルーポピー》2001年 株式会社米八グループ蔵 / ③《仮面と老婆》1966年 株式会社米八グループ蔵 / ④《華やぐ終焉》2004年 韮崎大村美術館蔵 / ⑤《楽しい仲間》1956年 株式会社米八グループ蔵 / ⑥『サライ』第106回原画「秋の実り」》2009年

日本画家 堀文子（1918−2019）は、現在の千代田区平河町に6人兄弟の4番目（三女）として生まれました。

1936年に女子美術専門学校（現在の女子美術大学）師範科日本画部に入学、在学中に新美術人協会の第2回展で初入選を果たして頭角を現します。1952年には第2回上村松園賞を受賞し、日本画の先端で活動しました。

本展では、画業80年にもおよぶ堀文子の、現在も多くのファンに愛されている美しい花々、風景、動物たち、日本画としては意表を突いたミジンコといったモチーフの作品を中心に、堀の芸術を紹介するとともに、食材を取り上げた作品を合わせて楽しんでいただきます。自然を師と仰ぎ、この世界に生を受けた全てのものを暖かく見つめ、走り続けた堀が生んだ作品の数々を展示することは、芸術家を支援した歴史を持ち、1901年に開業してから常に食を提供してきた中村屋にとってもまたとない機会になりそうです。

関連イベント

1. ギャラリートーク 10/3(土)・11/7(土)

両日とも14時00分〜 45分程度

※事前申込み不要 ※参加費無料ですが、美術館入館料（1,000円）を頂きます。
※人数により入場を制限する場合がございます。あらかじめご了承願います。

2. 動画配信 9/16(水)

他4回配信予定

※当館ホームページの「新着情報」よりアクセスし、ぜひご覧ください。

12周年記念日！ 月餅プレゼント

10月29日にご来館されたお客様にオリジナル月餅をプレゼントいたします。
※数量限定

中村屋サロン美術館
NAKAMURAYA SALON Museum of Art

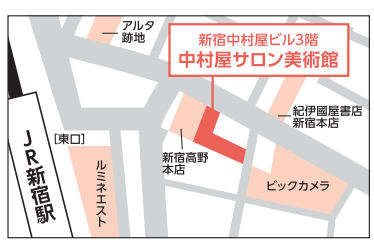
〒160-0022 東京都新宿区新宿三丁目26番13号 新宿中村屋ビル3階
TEL：03-5362-7508　E-mail：museum@nakamuraya.co.jp
HP：https://www.nakamuraya.co.jp/museum/

チャンネル登録して最新動画をチェック！

中村屋サロン Youtubeチャンネル

アクセス

JRをご利用の方
新宿駅東口から徒歩2分

東京メトロ丸ノ内線をご利用の方
新宿駅A6出口直結

※駐車場はございませんのでご了承ください